

可能性を拓く

生徒 物理の授業では2年間、お世話になりました！初めは物理が苦手でしたが、先生に週2〜3回質問に行っていたら、いつの間にか得意になっていました。

先生 教科書に載っている以外の解法を自分で考えようとする姿勢になってから、質問のレベルが上がったよね。粘り強く取り組んだ成果だよ。

生徒 先生はどんなに基本的な質問でも丁寧に教えてくれるので、質問に行きやすいし、1回1回うなずきながら聴いてくれるから、安心して話せるんです。

生徒 そうそう。先生に説明しているうちに頭の中で問題が整理されていって、「あっ、分かった！」と、自分で答えにたどり着くこともありました。

先生 気になることは人それぞれだから、どんな話でも最後まで聴こうと心がけているよ。苦手科目でも、質問に来れば来るほど、その科目に触れる機会が増えるわけだから、それを続けていけば必ず伸びると思うんだ。

生徒 私は、インターアクト部(*)の活動報告を地域で行う時に、その前の練習で先生から姿勢や声の大きさ、話す速さなどをアドバイスしてもらったおかげで、自信を持って発表できました。

先生 50人以上を前に堂々と発表した姿は見事だったよ！その後、台湾の高校との交流や高齢者施設の訪問など、より積極的に活動するようになったよね。

生徒 学校外の人と大勢出会う、ほかではできないような経験ができました。この部に入ってよかったです。

生徒 僕は、探究活動で先生から実験結果の記録の仕方や測定範囲の決め方など、研究のための実験方法を基礎から教えてもらい、研究の面白さに目覚めました！

先生 研究のレポートが廊下に貼り出されたよね。

生徒 クラスで評価されたのは、大きな自信になりました。先生が紹介してくださった、研究テーマに詳しい先生と話をしたら、ますます興味が湧いて、大学でも研究したいと思っています。

生徒 クラスマッチや文化祭では、先生のアイデアを取り入れたら1年生でも上位の成績を残せて、やればできるんだと思えたし、クラスがまとまっていきました。

先生 みんながたくさんの経験を積めるよう、道を開くのが教師だと思うんだ。経験して自信がつけば、新しいことにも自分から飛び込んでいけるでしょ？その連鎖をつくり出せる教師でありたいと思っているよ。

鳴島 崇先生 教職歴14年。同校に赴任して14年目。学習指導部(探究活動、カリキュラム・マネジメント担当)。

茨城県・私立水城高校 全日制/普通科/共学/1学年約600人/2018年度入試合格実績(現浪計) 国公立大は、茨城大、筑波大、東京大、京都大などに202人が合格。私立大は、慶應義塾大、上智大、早稲田大などに延べ773人が合格。